

わたしの街の社協紹介

朽網校区社会福祉協議会

こんにちは朽網社協です。
朽網校区は、小倉南区の東端に位置し、東に豊前海・曾根干潟、西に貫山・昭和池の桜と環境抜群の校区です。昭和40年後半より北九州市と苅田町のベッドタウンになりました。

また、昨年開港した新北九州空港に一番近いJR朽網駅を有し、人の往来も倍増しています。

世帯数は、約2,100、人口約6,100、65歳以上の高齢化率20%、自治会加入率も約84%とバランスのとれた住みやすい校区です。

校区の行事は、5月の神幸祭にはじまり、8月の盆踊り、夏祭り、9月の敬老会、10月の体育祭、11月の文化祭と、住民が集う事業が多々実施されています。

その中で、平成7年より取り組んだ福祉協力員制度のもと「小地域福祉活動」が活発に行われています。現在校区9自治会に福祉協力員42名を配し、一人暮らし高齢者等の見守り・話し相手、年2回の食事会、健康講話等を実施し、市民センターで毎月1回、ふ

れあいサロン(高齢者対象)・フリースペース(育児支援)を実施しています。

今年度は、次世代地域福祉活動者育成事業である「ウエルクラブ」活動に取り組みました。夏休み期間中に朽網小学校児童16名と福祉協力員・民生委員・自治会長とで普段接することの少ない高齢者宅を訪問し、いろいろお話をしました。



= いろんなお話しができた子ども達の訪問活動 =

また、施設では高齢者疑似体験で高齢者の気持ちを感じることができ有意義な活動を体験しました。

朽網校区社会福祉協議会(会長 村上義人)は、各種団体の育成を主力に、次世代の校区活動者を育成し、息の長い福祉活動が出来るまちづくりをめざします。